

▶力強い太鼓の音色が響き渡る



11/16(土)
11/17(日)

きないや祭

11月16日(土)、17日(日)に岸本公民館周辺で、きないや祭が開催されました。この祭りは、岸本地区の児童生徒や公民館教室で活動する皆さんの作品展示に合わせて様々なイベントを企画し、町民皆さんに楽しんでもらおうと毎年行われています。17日(日)には、吉長市や青空市、岸本小学校体育館で各団体のステージ発表がありました。美しい歌声や迫力のある演奏で来場者を魅了しました。

▶新鮮な野菜が並ぶとれたて市



11/3
(日)

森と清流の里 ふれあい祭

伯耆町丸山の大山ガーデンプレイスにて11月3日(日)、森と清流の里ふれあい祭が開催されました。地元特産物や加工品の販売、餅つき大会や抽選会など、伯耆町の魅力が溢れるイベントとなり、会場は盛り上がりしました。参加した来場者は「立派なお野菜がいっぱいありますね。」と嬉しそうに会話を交わしながら、袋いっぱい野菜を持ち帰りました。

▶人権啓発標語入選者・人権作文発表者のみなさん



▶ライブ漫画家ゴロ画伯による講演



12/1
(日)

伯耆町人権フォーラム 2024

「町内に暮らすすべての人の人権を尊重し、幸せな伯耆町をめざそう!」というテーマで、人権フォーラム2024(第19回伯耆町人権・同和問題実践研究交流会)を、12月1日(日)に鬼の館ホールで開催しました。

フォーラムでは、人権啓発標語入選者の表彰や中学生による人権作文の発表、教育委員会職員による人権条例改正についての説明、さらに、ライブ漫画家ゴロ画伯によるエレキ紙芝居「キンモクセイの薫るころ」の講演が行われました。

子どもから大人まで幅広い世代の参加者があり、笑って、泣いて、ためになる、自死防止やいじめ問題などにスポットを当てたエレキ紙芝居を観て、すべての人にとって差別のない明るく住みよいまちづくりの大切さを共有しました。

